

平成27年度 事業報告

西方保育園

- 1. 保育開所総日数 289日
- 2. 開所時間 7:00~19:00
- 3. 給食総日数 274日
- 4. 保育児童数

月	年齢	0才	1才	2才	3才	4才	5才	計	備 考	
									入園	退園
4月		3	15	18	19	25	25	105		
5月		3	15	18	19	25	25	105		
6月		3	15	18	19	25	25	105		
7月		4	16	19	19	25	25	108	0歳1人 1歳1人 2歳1人	
8月		5	16	19	19	25	25	109	0歳1人	
9月		5	16	19	19	25	25	109		
10月		5	16	18	19	25	25	108		2歳1人
11月		5	16	18	19	25	25	108		
12月		5	16	19	19	25	25	109	2歳1人	
1月		5	16	19	19	25	25	109		
2月		5	16	19	19	25	25	109		
3月		5	16	19	19	25	25	109		
計		53	189	223	228	300	300	1,293	年度途中入退園園児数 (延べ人数) 入園 5人 退園 1人	
月平均		4	16	19	19	25	25	108		
菊川市		44	189	223	228	300	300	1,284		
掛川市		9	0	0	0	0	0	9		
		0	0	0	0	0	0	0		

西方保育園 平成27年度事業報告

保育児童数表のように、0歳児3名 1歳児15名 2歳児18名 3歳児19名 4歳児25名 5歳児25名のスタートでした。0歳児は年度当初から3名在籍しており主任保育士の専任加算が4月から支給されました。園児は定員90名のところ、月平均108名の在籍で年間在籍率約119%で120%を超過しないで済みました。

これにより、平成28年度は120%超えて園児を保育できるようになりました。

今年度は120%の壁があり、毎月園児数を確認しました。

保育に関しては、ほぼ従来通り行い卒園児25名を各小学校へ送り出しました。現在保幼小の連絡会に出席して学習の様子をきいています。ただ保育園でも心配だった子はやはり集団学習になるとうまい具合に行かないようです。授業がわからないと途端に集中力がなくなってしまいます。

園児の様子は、それほど今年度も大きな変化はなく、保育も従来通り行ってきました。ただ、行事に関しては見直しを毎回行い来年に向けて子どもの育ちを確認してきました。

今年度は発表会においては、3歳児以上の演目を減らし、普段の生活の延長上を重視しました。子どもにとって落ち着いて発表会に臨み良い成果が得られました。

補助金では延長保育の児童数の数え方に国の指針と事業開始より違っており、今年度は減額申請を行いました。更に国の方で過去平成22年にまで遡って調査中です、恐らく返還が発生しそうです。

新制度によるキャリアパス制度の導入により、研修計画の位置付けが図られました。これにより、従来は保育士の経験だけで給与面を考慮していたのに対して、研修への参加による各種専門性への評価を確立しようという動きがあります。しかしまだ明確な基準は示されていません。

平成27年度 固定資産購入

ガス湯沸かし器を2台交換しました。突然の故障で給食にも影響するところ、なんとか迅速に交換できました。

今後の見通し

年度の後半から、認定こども園化に向けて、主に書類関係に取り組んできました。認定こども園も保育所型での移行でしたので保育士の身分もそのまま現状とあまり変わりません。しかし、書類作成段階で定員の見直し等変えていかなければならない問題が出てきました。また 保育所型のままでは、メリットがないと言われているので29年度に向けて幼保連携型へ移行準備を進めていこうと考えています。

社会福祉法人制度改革により、29年度には評議委員会を設けることになりました。理事数が7人の現在では委員は8人以上になります。国のスケジュールでは、9月頃には定款変更になりそうです。